

保育園の入園手続きを受け付けています



申込み・問合せ先／子育て支援課（979-8128）

保育園	対象	定員	開園時間
町立西部保育園 (住所：間宮 632-1 電話：978-6001)	満1歳～就学前 (平成25年4月2日～平成30年4月1日生まれ)	190人	平日 7:15～18:15 土曜日 7:15～18:15
組合立若葉保育園 (住所：間宮 42-1 電話：978-3261)	8か月児～就学前 (平成25年4月2日～平成30年8月1日生まれ)	45人	平日 7:15～19:00(※1) 土曜日 7:30～17:00
私立ひまわり保育園 (住所：平井 1328-1 電話：978-9671)	2か月児～就学前 (平成25年4月2日～平成31年2月1日生まれ)	60人	平日 7:15～18:15 土曜日 7:15～17:30
私立函南さくら保育園 (住所：上沢 70-2 電話：979-1350)	6か月児～就学前 (平成25年4月2日～平成30年10月1日生まれ)	150人	平日 7:00～19:00(※2) 土曜日 7:00～15:00
私立仁田マーガレット保育園 (住所：仁田 480-1 電話：978-7780)	2か月児～就学前 (平成25年4月2日～平成31年2月1日生まれ)	120人	平日 7:00～19:30(※2) 土曜日 7:00～18:00

(※1) 18時15分以降は延長保育 (※2) 18時以降は延長保育

入園申請書類の配布
・10月15日(月)から窓口で配布しています。ホームページからも入手可能です。必要な書類は家庭により異なります。詳細はお問い合わせください。

受付期間
・10月29日(月)～11月15日(木)17時15分までに子育て支援課へ提出してください。
※平成30年1月1日以降に函南町に転入した人はマイナンバーカード(またはマイナンバー通知カードと顔写真付きの身分証明書)が必要です。

保育所利用者負担額
・保護者の市町村住民税の課税状況により算出し、毎月納付していただきます。

注意事項 その他
○在園児童の継続申請書類は、現在入園中の保育園で配布・提出です。○定員などで希望する園に入園できない場合があります。○入園後ならし保育を行います。数週間程度は短い保育時間になります。

保育を必要とする事由 次のいずれかに該当すること

- 家庭外就労
 - ・家庭外で月に96時間以上労働している(例：1日6時間以上、月16日以上)
- 家庭内就労
 - ・家庭で96時間以上、児童と離れて家事以外の労働をしている
- 妊娠・出産
 - ・保護者が出産の前後のとき(出産予定の42日前～56日後)
- 疾病・障害
 - ・保護者が病気、負傷、心身に障害がある
- 介護・看護
 - ・同居している家族などで、介護・看護が必要な人を常時介護・看護している
- 災害復旧
 - ・火災、風水害、地震などの復旧にあたっている
- 求職活動
 - ・求職活動(起業準備を含む)を行っている
- 就学
 - ・保護者が就学中または、職業訓練を行っている
- 育児休業
 - ・育児休業中で既に保育園を利用している児童の継続が必要である(育児休業年度の翌年度内に職場復帰できる場合のみ)
- 虐待・DV
 - ・児童虐待、またはその恐れがある。配偶者からの暴力により児童の保育が困難である

特別会計の歳入・歳出

特別会計	歳入	歳出
土地取得	3万5千円	3万5千円
国民健康保険	51億6,479万円	48億9,317万円
後期高齢者医療	4億1,461万2千円	4億1,300万3千円
介護保険	29億8,386万4千円	28億6,246万5千円
下水道事業	11億8,097万9千円	11億6,060万6千円
農業集落排水事業	887万7千円	841万2千円
上水道事業	収益的収支	総収益6億1,827万4千円
	資本的収支	総収益3,006万円
畑・丹那簡易水道	920万7千円	888万1千円
田代、軽井沢、丹那地区簡易水道	1,655万5千円	1,473万7千円
東部簡易水道	1億5,290万3千円	1億3,267万6千円
平井財産区	1,572万7千円	1,572万7千円
上沢財産区	1千円	1千円

特別会計
特定の事業を行う12の特別会計(土地取得、国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険、下水道事業、農業集落排水事業、上水道事業、畑・丹那簡易水道、田代・軽井沢、丹那地区簡易水道、東部簡易水道、平井財産区、上沢財産区)の歳入・歳出決算額は次の表のとおりです。

健全化判断比率 資金不足比率

▼函南町は健全
自治体の財政破たんを未然に防ぐため、財政状況の悪化した団体には早期健全化と再生を促す法律「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づいて、健全化判断比率(実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率)と資金不足比率を公表します。

【健全化判断比率】

	函南町	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	—	13.85%	20.00%
連結実質赤字比率	—	18.85%	30.00%
実質公債費比率	4.5%	25.0%	35.0%
将来負担比率	25.9%	350.0%	

実質赤字比率、連結実質赤字比率は黒字であるため「—」で表示されています。

主要施策

▼治水対策事業
新田排水機場のポンプ増設工事や上沢地区の大洞川放水路設置工事を実施し、災害に強いまちづくりを推進しました。

▼函南駅前駐輪場整備事業
県道拡幅工事に伴い縮小される函南駅前駐輪場の増設工事を行い、利用者の利便性の向上を図りました。

▼「道の駅・川の駅」整備事業
「道の駅」の防災用備品の購入や平成30年度完成予定の「川の駅」水辺広場の整備を推進しました。

【資金不足比率】

	函南町	経営健全化基準
上水道事業特別会計	—	20.0%
簡易水道特別会計	—	20.0%
下水道事業特別会計	—	20.0%
農業集落排水事業特別会計	—	20.0%

黒字であるため「—」で表示されています。